

## 夢を与えてくれた先生

「誰かの良いところを見つけられる人は素晴らしい人です。」

この言葉は、私の憧れの先生であるM先生がおっしゃった言葉です。

私と先生との出会いは小学校3年生の始業式の日でした。M先生は私の担任の先生になりました。先生のクラスになって、人の話は目を見て、うなずきながら聞くことや何事も諦めずに取り組みれば最後までやり通すことができるということなどたくさんのことを学びました。

その中で、一番印象的だったことは、先生のクラスになってからしばらくたった日のことでした。先生が「今日から『キラキラ郵便』をします。」とおっしゃいました。私はその内容を聞いたとき感銘を受けました。『キラキラ郵便』とは、友達の良いところを紙に書いて、教室のポストに入れるというものでした。友達が自分の良いところを書いてくれた紙は、その月の月末に自分の元に配られます。紙を貰うと、とても嬉しかったのを覚えています。また、自分自身で発見できなかった長所を見つけることができ自信に繋がりました。『キラキラ郵便』を実行したことで、喧嘩の多かったクラスも徐々に落ち着き、3学期の最後には、皆で先生にサプライズのお礼をすることができました。

先生の教えで、人は誰しも必ず長所があるということを知り、そして、誰かに自分を認めてもらえたことの喜びを実感することができました。

私は将来、小学校の先生になりたいと考えています。私がこの夢を見つけることができたのは、M先生に出会えて様々なことを学ぶことができたからです。そして、私が小学校の先生になったら、M先生のような子どもたちに夢を与えることのできる素晴らしい先生になりたいです。

小野 ひなた

(中学生)